

議 事 録	
会 議 名	令和 7 年第 1 回熱田警察署協議会（定例会）
日時・場所	令和 7 年 2 月 28 日（金）午後 2 時から午後 4 時 20 分まで 熱田警察署 講堂
出 席 者	1 委員 8 名（定数 8 名） 池田 真由美会長 成瀬 真樹副会長 都築 匡子委員 後藤 稔委員 中野 毅委員 山本 真嗣委員 岡平 祐子委員 田中 良知委員
	2 警察署員 10 名 竹下署長 渡部副署長 小森警務課長 柳会計課長 大谷生活安全課長 坂口地域課長 二宮刑事課長 丸子刑事課長代理 鈴木交通課長 鈴木警備課長
	3 有識者等 なし
1 委嘱状の交付 署長から再任及び新規委員に対して公安委員会からの委嘱状を交付した。 2 令和 6 年度愛知県警察逮捕術大会（本年 2 月開催）の結果報告等 熱田警察署が C 組で優勝した旨の報告及び決勝戦を上映した。 3 会長及び副会長の選出等 委員の互選により、池田委員を会長に選出し、会長は、成瀬委員を副会長に指名した。 4 会長挨拶 5 署長挨拶 6 報告内容 (1) 管内の治安情勢 (2) 前回の答申に対する具体的施策の推進状況 ア 前回の協議事項 熱田区民の防犯意識の高揚を図り、自主防犯活動を促進させるための方策について イ 前回の意見・要望 (ア) 特殊詐欺及び自転車盗難等犯罪被害防止対策において工夫した広報啓発活動の実施	

(イ) 闇バイト等犯罪の勧誘を受けやすい若者に対する防犯講話等による 注意喚起 (ウ) 防犯グッズの有効活用 ウ 施策推進状況 (ア) 広報・啓発活動 ・ 自治体、各種施設に設置してある広報用モニターでの広報 ・ 管内の商業施設での犯罪抑止キャンペーン ・ 管内の地下鉄駅に創意工夫した階段アートを貼付 (イ) 若者に対する注意喚起 ・ 管内の小学校、中学校、高校、大学での犯罪防止講話 ・ 管内の保育園、大学の協力を得て「安全・安心大会」を開催 (ウ) 被害防止ステッカー、防犯パトロール櫛等の防犯グッズを有効活用 7 協議事項 令和 7 年における熱田警察署の活動に望むこと 8 発言の要旨 ・ 防犯講話や犯罪の未然防止に繋がる活動を継続的に行ってもらいたい。 ・ 特殊詐欺の新たな手口を、幅広い年代の人に周知してもらいたい。 ・ 高齢者に対する交通安全講話や、免許証返納のメリットを伝える等の交通事故未然防止活動を行ってもらいたい。 ・ 交差点、横断歩道での交通事故が多いので、同所を重点とした効果的な交通監視や取り締まりの強化及び道路環境の整備をお願いしたい。 ・ 他の警察署の成功事例を取り入れるなど、犯罪、交通事故抑止の効果的な取り組みを行ってもらいたい。 9 意見・要望 ・ 区民の身近で発生する犯罪（自動車盗、自転車盗、特殊詐欺等）に対する効果的な防犯活動の推進 ・ 歩行者、自転車事故防止対策や幅広い世代を対象とした交通安全教室の開催等、交通安全対策の実施 10 その他 (1) その他の意見要望 ・ 犯罪被害者に対するプロファイリングは、被害予防策に効果的である。 ・ 警察の各種啓発グッズは、目的が区民に直接伝わるのが重要である。 ・ 熱田区及び金山地区等における、今後数年間の大規模事業に伴う環境変化及びイベント等を見据えた対応をお願いしたい。 (2) 速度取締指針の説明 交通課長から、速度取締指針の説明があった。 (3) 次回開催予定 令和 7 年 5 月ころ
--